お客様と一緒に取り組む
食品ロス削減と社会貢献について

2026年10月17日
株式会社ローソン

Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

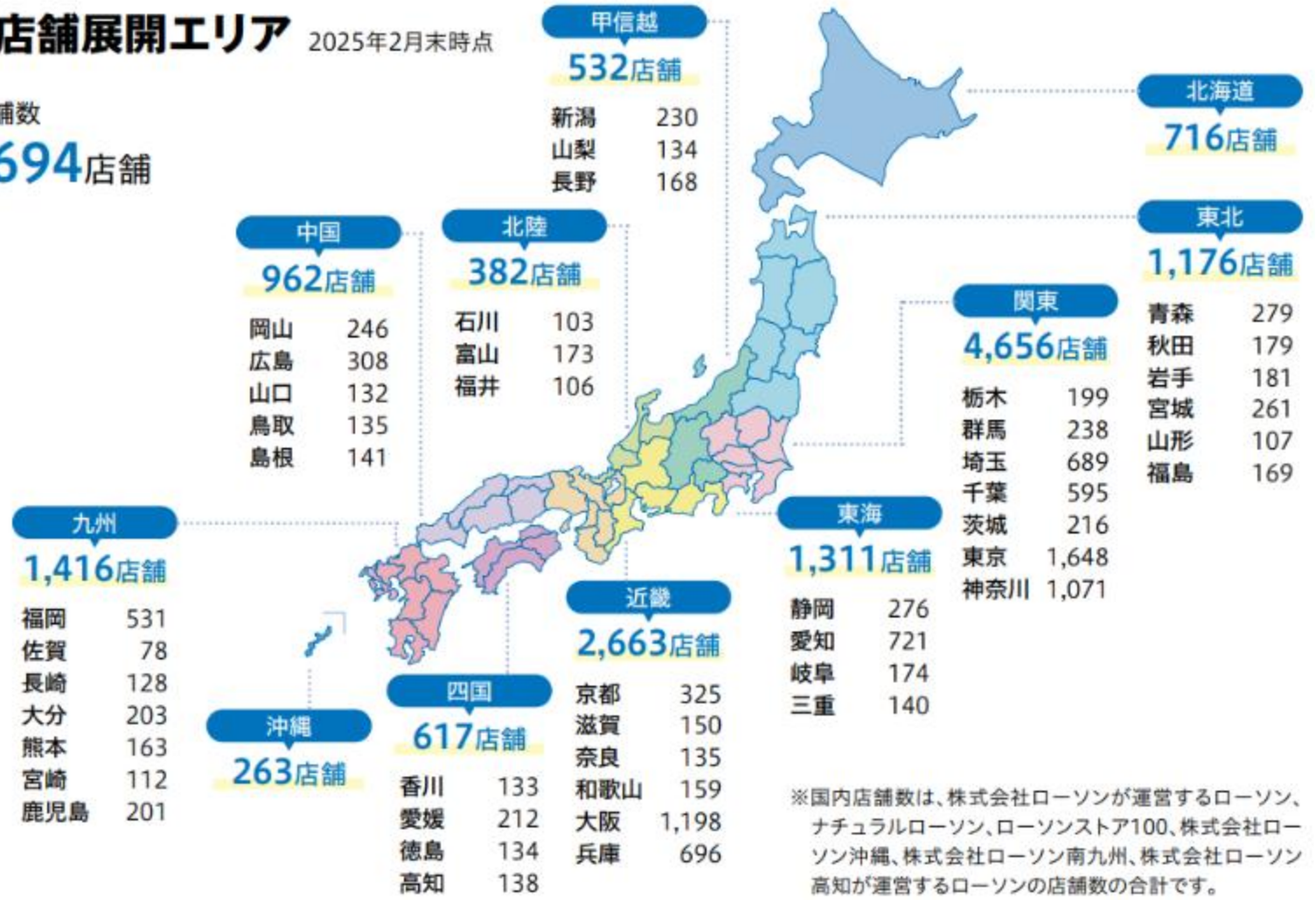
会社概要

会社概要 2026年2月末時点

社名	株式会社ローソン
所在地	東京都品川区大崎一丁目11番2号 ゲートシティ大崎 イーストタワー
代表者	代表取締役 社長 竹増 貞信
設立	1975年4月15日
資本金	585億664万4千円
社員数	12,087人(連結)
事業内容	コンビニエンスストア「ローソン」の フランチャイズチェーン展開
全店舗売上高	3兆223億円(連結)

国内店舗展開エリア 2025年2月末時点

■ 国内店舗数
14,694店舗

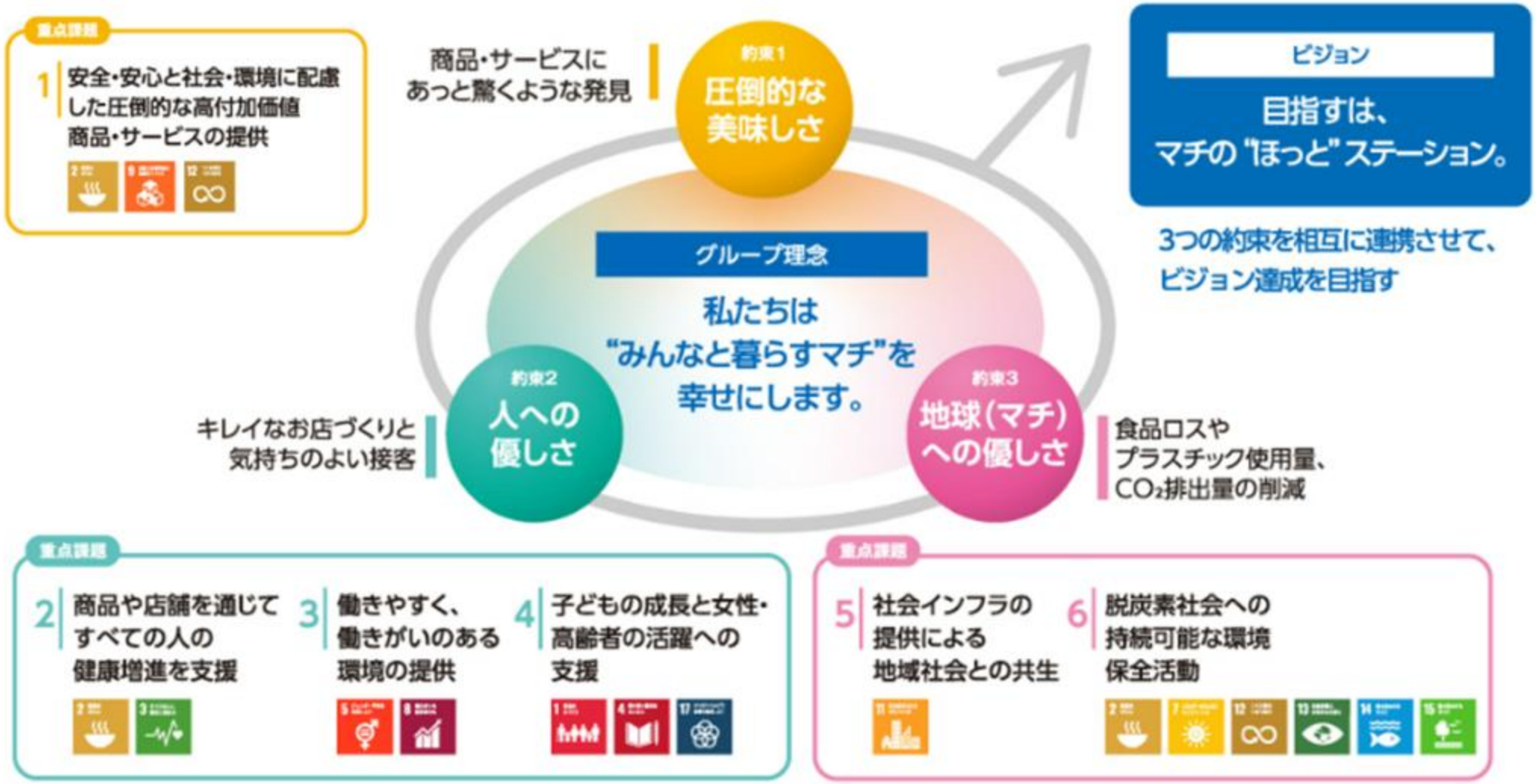


※国内店舗数は、株式会社ローソンが運営するローソン、ナチュラルローソン、ローソンストア100、株式会社ローソン沖縄、株式会社ローソン南九州、株式会社ローソン高知が運営するローソンの店舗数の合計です。

Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

グループ理念と「3つの約束」

サステナビリティ活動の目的はグループ理念・ビジョンの実現



Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

環境KPI　中長期目標

環境ビジョン　Lawson Blue Challege2050！

CO_2排出量削減（1店舗当たりのCO_2排出量）

2025年	2030年	2050年
15%削減	50%削減	100%削減

※2013年対比

食品ロス削減

2025年	2030年	2050年
25%削減	50%削減	100%削減

※2018年対比

プラスチック削減（容器包装プラスチック）

2025年	2030年	2050年
15%削減	30%削減 オリジナル商品の容器包装 環境配慮型素材 50%使用	オリジナル商品の容器包装 環境配慮型素材 100%使用

オリジナル商品の容器包装の環境配慮型素材

※2017年対比

プラスチック削減（レジ袋）

2030年
プラスチック製レジ袋 100%削減

Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

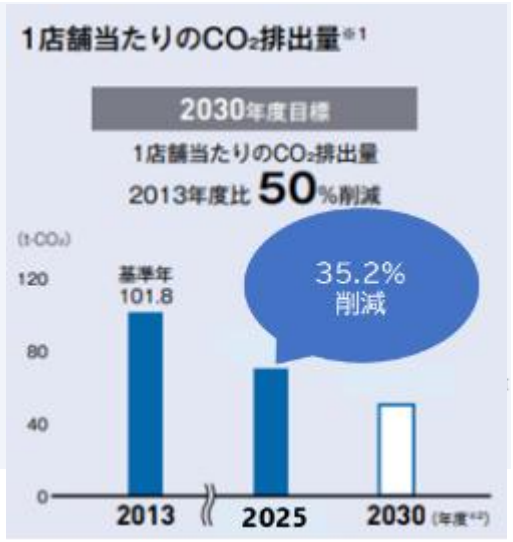
環境KPI　進捗状況

CO2排出量・食品ロス・プラスチック使用量削減を重視

CO2排出量削減

2030年
2013年対比
50%
削減

2050年
100%
削減



<2025年度実績>

2013年度対比　35.2%削減

食品ロス削減

2030年
2018年対比
50%
削減

2050年
100%
削減



売上百万円あたりの総廃棄物重量

<2025年度実績>

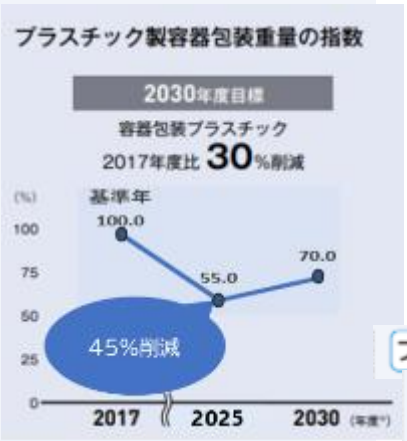
2018年度対比　20%削減

プラスチック削減

プラスチック製容器包装

2030年
2017年対比
30%
削減

2050年
オリジナル商品の
容器包装
環境配慮型素材
100%
使用



プラスチック製レジ袋

2030年
プラスチック製レジ袋
100%
削減

<2025年度実績>

（プラスチック製容器包装）
2017年度対比　45%削減

Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

■食品ロス削減の全体像

Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

食品ロスの発生フェーズと削減対応

KPIは店舗にフォーカスも、サプライチェーン全体での取り組みが重要

事業系食品ロス

環境KPI

家庭系食品ロス

生産
- 過剰生産
- 需要の低下
- 規格外など

製造
- 余剰生産
- 調理ミス
- 端材、返品など

流通
- 入荷許容切れ
- パッケージ変更
- 破損、返品など

店舗
- 販売期限切れ
- 賞味/消費期限切れ
- 破損など

消費
- 鮮度志向
- 過剰購入
- 食べ残しなど

①AI.COで売り切る
②それでも売れ残った
食品の有効活用が必須

直接的な取り組み

- フードバンクへ寄贈
- FOOD GOOD SMILE 値引き販売（おトクを選べば、みんなが笑顔に。）
- てまえどり
- フードシェアリングサービス（TABETE / TOO GOOD TO GO）
- 販売期限切れFF冷凍寄贈
- リサイクル
- フードドライブ活動

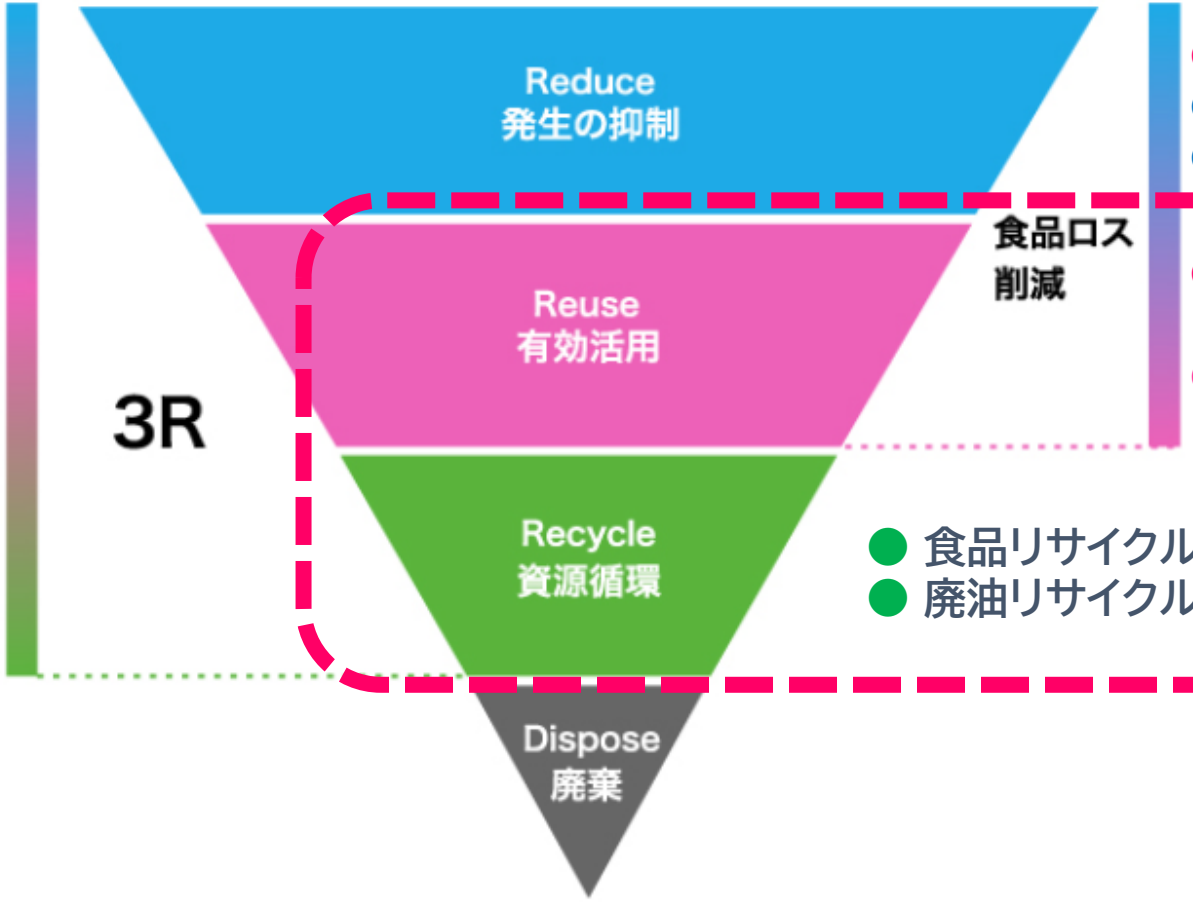
間接的な取り組み

食品ロス削減に関する理解を深め、意識・行動変容を促す取組み（サルベージ・パーティ）、政策提言

Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

食品ロス削減の優先順位

3Rの考え方に則り、「発生抑制」が最も重要な取り組みと位置づけ



- 発注の適正化・値引き販売（AI.CO/AI Customized Order）
- てまえどり促進
- 予約販売強化
- フードシェアリングサービス
- パッケージ開発で消費期限の延長

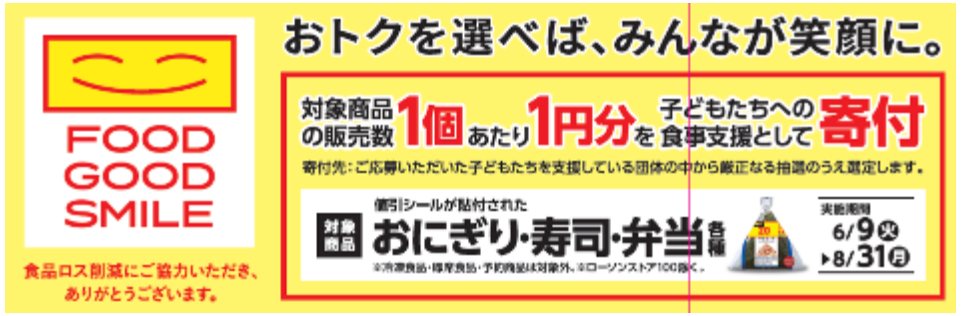
- 販売許容時間が過ぎたFFの冷凍寄贈
- 商品寄贈

- 食品リサイクル
- 廃油リサイクル

てまえどり、フードシェアリングサービス



値引き推奨機能を活かした全店での寄付施策



出典：消費者庁　食ロス削減ガイドブック（令和6年度版）P27

Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

■発生抑制（Reduce）の取り組み

Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

AI.CO（AI Customized Order）

次世代発注システム「AI.CO」の特徴



各店舗の顧客の購入実績・立地・売場状況に応じ、週に1度品揃え商品の推奨を行う

過去の自店・他店のデータ（天気、在庫状況、販売実績、商品間の販売連動性等）に基づき販売予測を行い、利益が最大となる各商品の発注数の推奨を行う

AIを活用し店舗ごとAIを活用し店舗ごとにその日の在庫状況に応じた値引き個数・値引き額の推奨を行う

需要予測だけでなく、結果にも責任を持ち、しっかり売切るためのシステム

Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

売り切りオペレーション

印刷した値引きシールを従業員が商品に貼付し、お客さまへしっかり訴求





Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

お客さまと一緒に取り組む食品ロス削減

FOOD GOOD SMILE 「おトクを選べば、みんなが笑顔に」

おトクを選べば、
みんなが笑顔に。

FOOD
GOOD
SMILE



「FOOD GOOD SMILE」は販売期限の迫った商品を値引きして売り切る取り組みの総称

この取り組みを推し進めるため寄付をセットにした施策を断続的に実施中

＜寄付の仕組み＞値引きシールが貼付された寄付対象商品の販売数1個あたり1円をローソン本部が食品に替えて寄付

項目	第1弾	第2弾	第3弾
実施期間	2025/8/5(火)-11/3(月)	2026/2/10(火)-3/9(月)	2026/6/9(火)-8/31(月)
寄付対象	おにぎり(まちかど厨房含む)	おにぎり・弁当・寿司等(まちかど厨房含む)	
寄付先	社会福祉法人(施設) 48法人171か所	社会福祉法人(施設) 47法人295か所 公立の小中学校　48校	社会福祉法人(施設)　53法人 フードバンク　10団体 自治体　6か所 自治体紹介の施設等　178か所
寄付商品	お米61.4トン 約2,650万円相当	お米24.4トン、Lチキ2,440個 約1,540万円相当	おにぎり約30万個 約3,000万円相当

Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

「FOOD GOOD SMILE」寄付第1弾・第2弾（お米・給食）

第1弾の寄付金額2,646万円
48法人に合計61.4トン
お茶碗約92万杯分のお米をお届け





第2弾の寄付金額1,538万円
福祉施設や小中学校へ
お米24．4トン、Lチキ2,440個をお届け





Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

「FOOD GOOD SMILE」寄付第3弾（おにぎり）

第3弾の寄付金額 約3,000万円、おにぎり約30万個を247カ所へ
夏休みの子どもたち約3万7千人の食事支援へ貢献

店舗で寄付先へおにぎりをお渡ししいる様子







子ども食堂でおにぎりを楽しむ子どもたち













Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

フードシェアリングサービスの実験導入

日本最大級と世界最大級のサービスを並行導入して実証中

消費期限が近い商品をアプリに登録して販売。
お客様はアプリ上でご注文・決済した商品を
店舗で受取り。

消費期限が近い商品を複数個詰め合わせて、「ベーカリーバッグ」や「デザートバッグ」としてアプリに登録して販売。1袋あたり最低でも同一カテゴリの商品が2個以上入っており、定価の半額以下で購入可能。

【商品お渡しまでの流れ】

1．AI発注システム「AI.CO」が、対象カテゴリの商品を値引き推奨



2．専用アプリ上に登録して販売
／お客様はアプリ上で注文・決済



3．店舗でご注文の商品をお渡し



Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

商品仕様・技術による発生抑制

余剰や規格外品を活用した商品やロスが発生しにくい冷凍食品も開発



Mottainaiおせち一段重



もったいない手巻き寿司　漬けマグロ



もったいない手巻き寿司　焼き穴子と玉子

Mottainaiおせちは2023年から3年連続で発売。
もったいない手巻き寿司は恵方巻の余剰食材を使用。

冷凍おにぎり



冷凍調理パン



冷凍おにぎり・・・全国で約14,000店で展開
冷凍調理パン・・・全国で約4,600店で展開
冷凍にすることで賞味期限が長くなり、食品ロス削減につながる

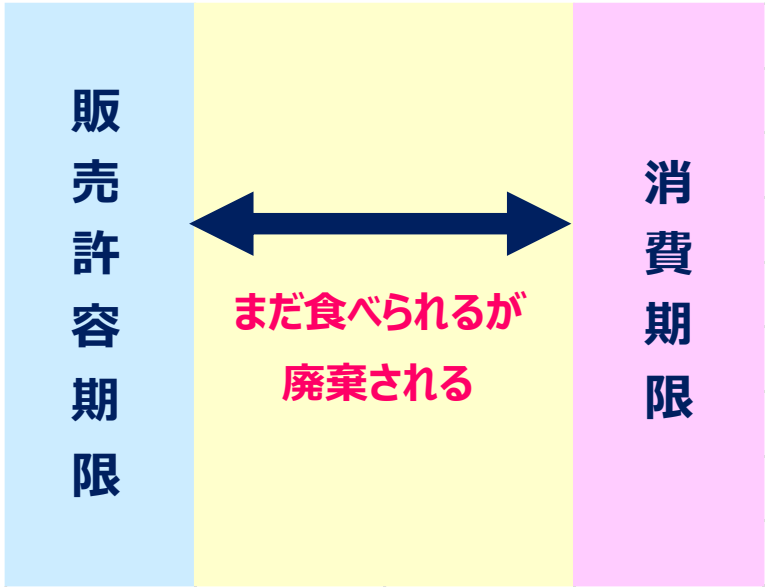
Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

■有効活用（Reuse）の取り組み

Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

ローソンならではの食品ロス削減の取り組み

店舗で販売期限を迎えながらも、まだ食べられる商品をどう有効活用するか



■食品ロス（売れ残り）　≠　食べられない

お客様の安全担保のため、消費期限の数時間前に「販売許容期限」を設けて運用。

この数時間の商品を有効活用することで、食品ロス削減につながると考える。

■販売許容期限の見直し

食品ロスだけでなく店舗の収益拡大の観点からも、「販売許容期限」については常に見直しを実施。

但し、多様な生活様式のお客様に一定の安全・安心を担保するには、ある程度の「販売許容期限」を設けることは必要。

Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

ローソンならではの食品ロス削減の取り組み

販売期限から消費期限までの間に急速冷凍して「時を止め」、無償提供する取り組み

■「販売期限」切れ商品の寄贈（実証実験：2023/1/17～、現在は都内2店舗で通常実施中）

「販売期限」の切れたFFを、急送冷凍機で「消費期限前」に凍結することで「時を止め」、地域の子ども食堂へ寄付

- 店　舗：食品ロス削減、地域への貢献、従業員の働きがい
- 寄付先：子ども食堂の食材支援、子どもを食堂に呼び戻すきっかけづくり、食育の推進





Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

安全・安心で効率的なフードバンク等への寄贈

店舗より上流の流通在庫は毎月定期的にフードバンクへ寄付

ローソン
【寄贈側全般管理】



合意書締結

商品送付依頼

三菱食品(株)
【寄贈に伴うセンター作業】



合意書締結

寄贈商品・寄贈先
各種調整

商品送付

【寄贈品受領側全般管理・加盟団体支援】
全国フードバンク推進協議会

加盟する全国のフードバンク団体



子ども食堂・児童養護施設
障がい者福祉施設など



Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

安心・安全で効率的なフードバンク等への寄贈

2019年より開始し、2025年度は約125万個、総重量約80トンの商品を寄付

年度	数量	重量
2025年度	1,251,702個	約80トン
2024年度	468,116個	約43トン
2023年度	1,016,475個	約117トン
2022年度	1,353,834個	約126トン
2021年度	2,392,230個	約317トン
2020年度	266,630個	約30トン
2019年度	154,538個	約16トン
合計	6,903,525個	約729トン



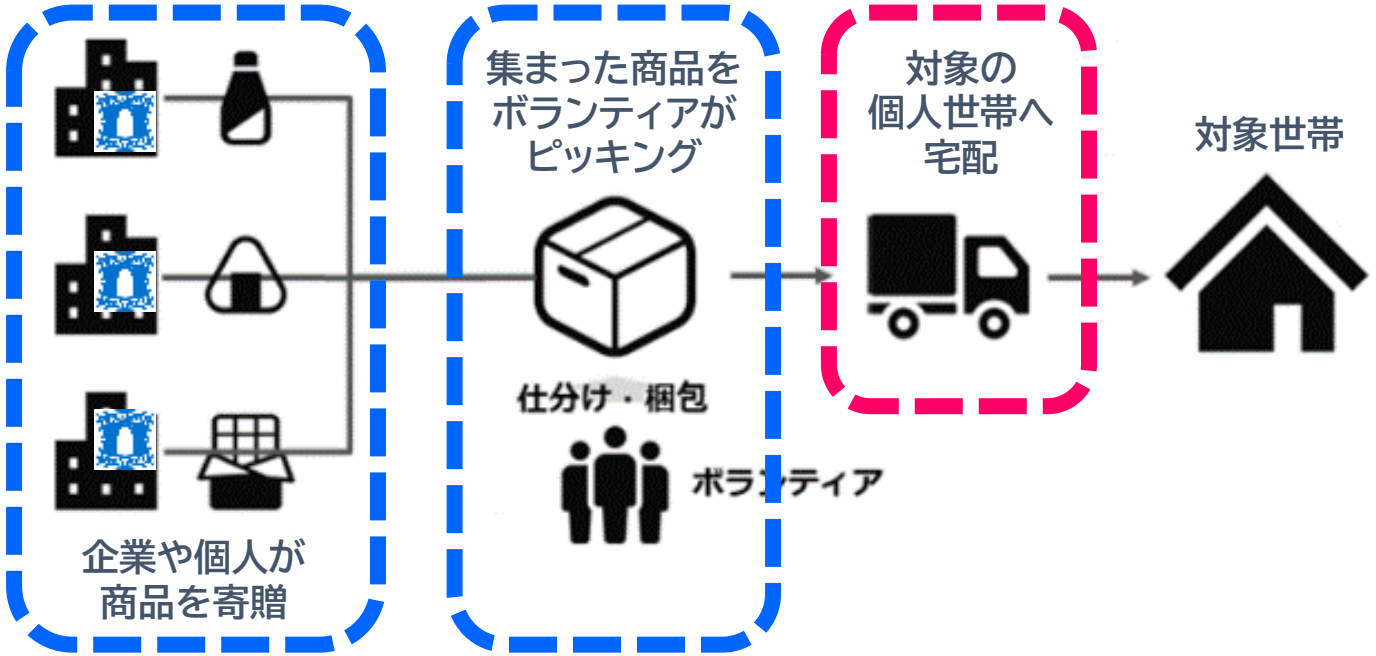
常温の菓子・加工食品から寄付をはじめ
季節性のある商品や冷凍・冷蔵商品の寄付にも取組み中

Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

地域のお客さまと一緒に取り組む食品ロス削減と社会貢献

品川区および地元の学生との協業により、子ども宅食にも取組み中

■子ども宅食の基本スキーム



ローソン個社で対応可能

自治体の予算・ふるさと納税を活用



2021年より品川区の「しあわせ食卓事業」への参加がきっかけ
これまで7回の実施で培ったノウハウを基に他自治体へ水平展開中

Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.

最後に

事業活動を通じた社会課題解決により、みんなと暮らすマチを幸せにします♪



グループ理念

私たちは“みんなと暮らすマチ”を
幸せにします。

ビジョン

目指すは、
マチの“ほっと”ステーション。

Copyright (c) 2026 Lawson, Inc. All rights reserved.